

# 令和7年度 浦添市 ICT エバンジェリスト実践事例集







浦添市立教育研究所



R7 浦添市 ICT エバンジェリスト活用実践事例様式

学校名	仲西小学校	授業者	外間綾乃
対象学年	第3学年	教科等	総合的な学習の時間
題材名	試して、直して、速くしよう! レゴ® SPIKE™ プライムでホッパーレースに挑戦(2/2)		
ICT環境	<input type="checkbox"/> 電子黒板 <input checked="" type="checkbox"/> iPad(ロイロノート、タイマー、) <input type="checkbox"/> AppleTV <input type="checkbox"/> 実物投影機 <input type="checkbox"/> デジタル教科書 <input checked="" type="checkbox"/> デジタルコンテンツ(レゴ® SPIKE™ プライム) <input checked="" type="checkbox"/> その他(レゴ® SPIKE™ プライム )		
本時のめあて	ホッパーを速くゴールさせるために、プログラムを工夫しよう。		
ICT機器の活用場面	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童用ノートPCのレゴ® SPIKE™ プライムのアプリを起動させ、ホッパーを作る。</li> <li>・ホッパーのハブと接続し、プログラミングする。</li> <li>・プログラミング実行・確認・改善を可視化させるため、ロイロノートに記録する。</li> <li>・プログラミングをロイロノートで共有する。</li> <li>・ふり返りをロイロノートに書く。</li> </ul>		
指導の流れ	<p>【導入】(5分)</p> <p>1 前時までのふり返り</p> <p>2 課題把握</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ホッパーレースのコースを提示。</li> <li>・どうしたら、速くゴールにたどり着けそうか。</li> </ul> <p>3 めあての確認</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;">             ホッパーを速く走らせる、プログラムのくふうを考えよう。           </div> <p>【展開】(35分)</p> <p>4 活動</p> <p><b>プログラム作成(グループ活動・他グループとの交流)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・3~4人グループで活動</li> <li>・命令ブロックを並べる</li> </ul> <p><b>実行・確認</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実際にホッパーを走らせる</li> <li>・思った通りに動いたかを確認</li> </ul> <p><b>改善</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・うまくいかない場合は命令を変更</li> <li>・回数や速さ等を調整</li> </ul> <p>※上記活動をロイロノートのカードに記録させる。</p> <p>5 全体共有</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・最速構成、工夫点、失敗からの学びを発表。</li> </ul> <p>【終末】(5分)</p> <p>6 ふり返り</p> <p>ロイロノートのテキストカードに書いて提出させる。</p>		
・指導上の留意点 ・学習指導要領の関連	<ul style="list-style-type: none"> <li>・PCやレゴ® SPIKE™ プライムを使用するときの約束事を確認する。</li> <li>・グループ編成の際、プログラミングが得意な児童をリーダーにして、グループのみんなが抵抗なく触れるように慣れる時間を設定後、意欲的に学びに向かうようにする。</li> </ul> <p><b>小学校学習指導要領(平成29年告示)解説より</b></p> <p>プログラミング的思考とは、「自分が意図する一連の活動を、論理的に考えて表現する力」</p> <p>本授業では、<b>・順序立てて考える・同じ動きをくり返すことに着目する・試行錯誤しながら改善する</b>というプログラミング的思考を育成する。</p> <p>※ 特定の言語習得が目的ではなく、<b>考え方を体験的に学ぶ</b>ことを重視する。</p>		

R7 浦添市 ICT エバンジェリスト活用実践事例様式

学校名	神森小学校	授業者	下地 佑美
対象学年	3学年(特別支援学級 情緒)	教科等	国語
単元名	・場面をくらべながら読み、感想を書こう。(ちいちゃんのかげおくり)		
ICT環境	<input checked="" type="checkbox"/> 電子黒板 <input checked="" type="checkbox"/> iPad(ロイロ) <input type="checkbox"/> AppleTV <input type="checkbox"/> 実物投影機 <input checked="" type="checkbox"/> デジタル教科書 <input type="checkbox"/> デジタルコンテンツ( ) <input type="checkbox"/> その他( )		
本時のめあて	・一番心に残ったところを表してみよう。		
ICT機器の活用場面	・デジタル教科書を活用し、範読を聞く。 ・ロイロを活用し、物語の予想を立て、共有を図る。 ・初発の感想をロイロを活用し、記入する。その際、音声入力、キーボード入力など、本人の学習に応じて行う。		
指導の流れ	<p>1.導入(7分)</p> <div style="display: flex; align-items: flex-start;"> <div style="flex: 1;">  </div> <div style="flex: 1; padding-left: 10px;"> <p>(1)挿絵と題名から内容を予想する。            ・②と⑤の挿絵を提示し、「ちいちゃんのかげおくり」させ、イメージをさせる。            ・黒板に貼りだした挿絵の並び替え行い、予想をする。(ワークシート・ロイロ活用)</p> </div> </div> <p>めあてを音声で入力</p> <div style="display: flex; align-items: center;">  <div style="flex: 1; padding-left: 10px;"> <p>(2)本時のめあてを確認する。            ・「一番心に残ったところを表してみよう」            (ワークシート・ロイロ活用)</p> </div> </div> <p>2.展開(33分)</p> <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="flex: 1;">  </div> <div style="flex: 1;">  </div> <div style="flex: 1; padding-left: 10px;"> <p>(3)電子教科書を活用し、範読を行う。            ・物語の見通しを持たせる。</p> </div> </div> <p>デジタル教科書の音声範読を聞く</p>		

R7 浦添市 ICT エバンジェリスト活用実践事例様式



(4)挿絵から「ちいちゃんのかげおくり」の内  
・黒板に貼りだした挿絵の並び替え行い、  
る。(ワークシート・ロイロ活用)



(5)一番心に残ったところを感想として表現  
る。(ワークシート・ロイロ活用)  
・心に残った場面や不思議に思った場面を  
表現させる。



(6)感想の交流を行う  
(ワークシート・ロイロ活用)

3. 終末(5分)

(7) 振り返り

(8) 次時の見通しを持たせる

・指導上の

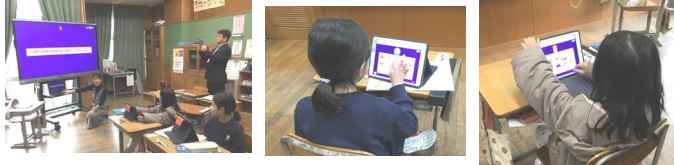

留意点

・学習指導要領

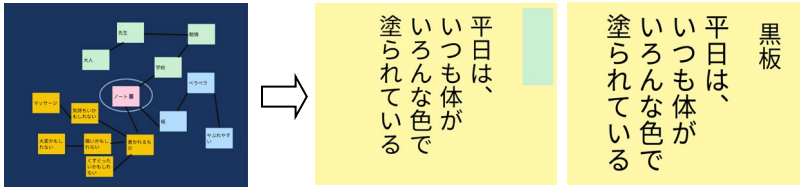

の関連

・物語に対して、苦手意識があり、特性を持っている児童たちなので、物語の導入で興味関心を高めるようにする。  
・文章を書くことに対して、苦手意識があるので、ICTを活用し「できる」ことを増やしていく。  
・学習指導要領の国語「思考力、判断力、表現力」「C 読むこと」の(1)指導事項:「オ文章を読んで理解したことに基づいて、感想や考えをもつこと」に関連し、初発の感想をロイロを活用し、記入する。その際、音声入力、キーボード入力など、本人の学習に応じて行う。

R7 浦添市 ICT エバンジェリスト活用実践事例様式

学 校 名	浦城小学校	授 業 者	小 祿 聖 子	
対 象 学 年	2 学 年	教 科 等	算 数	
単 元 名	三 角 形 と 四 角 形			
I C T 環 境	<input checked="" type="checkbox"/> 電子黒板 <input checked="" type="checkbox"/> iPad (ロイロノート) <input checked="" type="checkbox"/> AppleTV <input type="checkbox"/> 実物投影機 <input checked="" type="checkbox"/> デジタル教科書 <input checked="" type="checkbox"/> デジタルコンテンツ ( Kahoot! ) <input type="checkbox"/> その他 ( )			
本時のめあて	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 三角形や四角形の紙を2つに切って三角形や四角形をつくり、三角形や四角形についての理解を深める。</li> <li>・ 身の回りから、三角形や四角形の形をしたものを見つける。</li> </ul>			
I C T 機 器 の 活 用 場 面	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 導入で Kahoot を使いクイズ形式で既習事項の振り返りを行う。</li> <li>・ 電子教科書の図を見て、課題の確認を行う。</li> <li>・ 適用場面で身の回りの三角形や四角形をみつけ、iPad で撮影し、ロイロで友達に送り合う</li> </ul>			
指 導 の 流 れ	<p>【導入】 (8分)</p> <p>1. 前時の振り返り</p> <p>2. 問題把握</p> <p>【展開】 (30分)</p> <p>3. 自力解決</p> <p>4. 比較検討</p> <p>5. まとめ</p> <p>6. 適用問題</p> <p>【終末】 (3分)</p> <p>7. ふりかえり</p>	<p>三角形や四角形の概念と用語を Kahoot で確認する。</p>  <p>本時の問題とめあての確認。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">       どのように切れば、どんな形ができるかをしらべよう。     </div> <p>三角形の紙に直線を引いて切り、どんな形ができるかを考える。        ※三角形の紙を一人に複数枚渡し、三角形2つと三角形と四角形になることに気づかせる。</p> <p>友達とどんな形ができたかを確認する。        ※切り方でできる形の関係について視点を与えて話し合う。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">       ちょう点を通るかどうかで、できる形がかわる。     </div> <p>四角形を直線で分ける問題に取り組む。        iPad を使って身の回りにある三角形と四角形を見つける。        ロイロでお互いに見つけた形を送り合う</p>  <p>【終末】 (3分)</p> <p>7. ふりかえり</p> <p>本時の学習でわかったことや考えたことを振り返る。</p>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 指導上の留意点</li> <li>・ 学習指導要領の関連</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 導入の場面ではクイズ形式だが競争にならないように配慮する。</li> <li>・ ICT と具体物操作のバランスを考える。図形の操作活動の時間をきちんと確保し十分に考えさせる。</li> <li>・ 学習指導要領 B 図形の領域の中の「イ (ア) 図形を構成する要素に着目し、構成の仕方を見るとともに、身の回りのものを図形として捉えること」に関連。</li> </ul>			

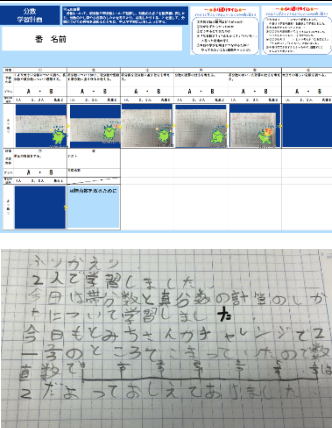
R7 浦添市 ICT エバンジェリスト活用実践事例様式

学 校 名	牧港小学校	授 業 者	仲本アンナ
対 象 学 年	4 年	教 科 等	国語
単 元 名	言葉から連想を広げて		
I C T 環 境	<input checked="" type="checkbox"/> 電子黒板 <input checked="" type="checkbox"/> iPad (                      ) <input type="checkbox"/> AppleTV <input type="checkbox"/> 実物投影機 <input type="checkbox"/> デジタル教科書 <input type="checkbox"/> デジタルコンテンツ (                      ) <input type="checkbox"/> その他 (                      )		
本時のめあて	表現を工夫して、身の回りの物をひと言の詩で表そう。		
I C T 機 器 の 活 用 場 面	① ロイロノートのシンキングツールを用いて、テーマの言葉について想像を広げるウェビングマップをつくる ② ロイロノートでクイズの原稿をつくる⇒提出箱に提出 ③ グループでクイズを行う際に iPad、全体発表で電子黒板の使用		
指 導 の 流 れ	1 導入 ① 前時の復習と本時の学習を兼ねて、詩から題名を当てる活動 (担任がクイズ形式で行う) ② 本時のめあて確認  2 展開 ① 自分の作ったウェビングマップを用いて、テーマを表すひと言の詩をつくる(ロイロノートか国語ノート) ※提出する際には①枚目⇒ひと言の詩 ②枚目⇒題名付き  ② グループで「この詩の題名はなんでしょう」のクイズ ③ グループ代表の詩を全体で発表 ④ 「たいせつ・いかそう」の言葉の確認  3 ふり回り 本時のふりかえりを行う(できた(工夫した)こと、学んだこと、気づいたこと)		
・指導上の留意点 ・学習指導要領の関連	① ロイロノートのシンキングツールを活用することで、児童が思考を整理しやすくなる。(場合によっては、共有ノート等を効果的に用いることで協働の場を設定することもできる) ② 他の人が発表しているときには、iPad は閉じる・寝かせておくなど、使い方についての規律を随時確認することで思考の時間とのメリハリをつくることができる。		





R7 浦添市 ICT エバンジェリスト活用実践事例様式

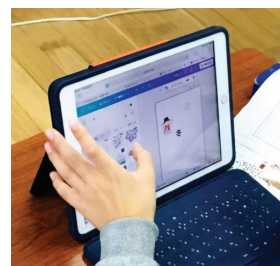
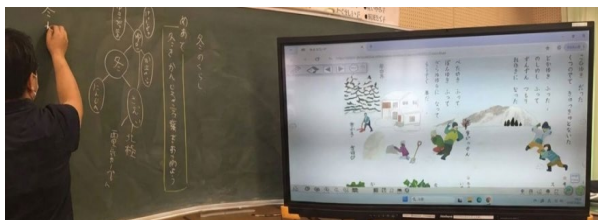
		<p>6 ふりかえり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自分の学習方法は適切だったか等、視点に沿って振り返り、ロイロノートで提出させる。</li> </ul> <div data-bbox="746 340 1102 616" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;">～ふりかえりタイム～</p> <p style="text-align: center;">どのように学ぶとできるようになったのか振り返ろう</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①今日は( )について学習しました。 今日は(学習の選択)を選択して学習しました。</li> <li>②今日おぼろしかったことは、～</li> <li>③〇〇さんの話を聞いて、できるようになりました。 〇〇さんと△△して、わかりました。</li> <li>④〇〇さんの( )という考えが「なるほど！」 「たしかに!」「いいな!」と思いました。</li> <li>⑤今日は□□がおぼろしかったので、宿題では( ) をしようと思います。</li> </ol> </div>
<ul style="list-style-type: none"> <li>指導上の留意点</li> <li>学習指導要領の関連</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>タブレットを使うときと使わないときのメリハリを付けるために、使わないときは「タブレット右上」を徹底する。</li> <li>テスト機能を使った復習をする際は一問毎に解説をする。</li> <li>学習方法の選択を意思表示させることでペア組みやアウトプットをスムーズに行えるようにする。</li> <li>振り返りカードを使用することで単元を通して振り返りを確認できるようにする。</li> <li>振り返りに対して苦手意識があるので、振り返りカードの中に振り返りの視点を入れ、穴埋め方式で書けるようにする。</li> </ul>	











R7 浦添市 ICT エバンジェリスト活用実践事例様式

学 校 名	前田小学校	授 業 者	仲里 修太
対 象 学 年	3 年	教 科 等	国語
単 元 名	冬の暮らし(2 時間)		
I C T 環 境	<input checked="" type="checkbox"/> 電子黒板 <input checked="" type="checkbox"/> iPad (                    ) <input checked="" type="checkbox"/> AppleTV <input type="checkbox"/> 実物投影機 <input checked="" type="checkbox"/> デジタル教科書 <input checked="" type="checkbox"/> デジタルコンテンツ ( Canva・ロイロノート ) <input type="checkbox"/> その他 (                    )		
本時のめあて	冬に関する言葉を集め、言葉から冬を感じることができる。		
I C T 機 器 の 活 用 場 面	<ul style="list-style-type: none"> <li>・電子黒板でデジタル教科書のイラストの提示、ロイロノートで送られたデータの共有。</li> <li>・冬の言葉について、Web 検索を行う。</li> <li>・Canva で冬の言葉をイラストとしてまとめる。</li> </ul>		
指 導 の 流 れ	<p>1 本時の学習のめあてを確かめる。 ○めあて 「冬を感じる言葉をあつめよう」</p> <p>2 「ゆき」を読み、冬らしさを感じる。 ○教科書の詩を読み、冬について感じていることを聞く。</p> <p>3 教科書の言葉から知っている言葉や連想する言葉、生活の中で冬を感じたことなどを挙げる。 ○教科書に載っている言葉を読んで、知っている言葉や連想する言葉を聞く。 ◎他にどのようなことがあるのか、タブレットで調べ、メモを取る ○調べた言葉を Canva のイラスト検索で取り込み、まとめる。 ○まとめたものをロイロノートに送り、比較する。</p> <p>4 本時の学習をふり返り、次時の見通しをもつ。 ○本時のふり返りを行い、次時の内容を紹介する。</p>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・指導上の留意点</li> <li>・学習指導要領の関連</li> </ul>	<p>○教科書に出てくる冬については地域差があるため、身近なものや現在使っているものなどを織り交ぜることで、教材に近づく。</p> <p>○Canva を触るのが初めての場合は時間がかかるため、違う時間にも触ることが必要である。</p>		



R7 浦添市 ICT エバンジェリスト活用実践事例様式

<p><b>学 校 名</b></p>	<p>浦添市立浦添中学校</p>	<p><b>授 業 者</b></p>	<p>我那覇美織</p>
<p><b>対 象 学 年</b></p>	<p>2 学年</p>	<p><b>教 科 等</b></p>	<p>家庭科</p>
<p><b>単 元 名</b></p>	<p>私たちの消費生活と環境</p>		
<p><b>I C T 環 境</b></p>	<p> <input checked="" type="checkbox"/>電子黒板     <input checked="" type="checkbox"/>iPad (                                 )     <input type="checkbox"/>AppleTV  <input type="checkbox"/>実物投影機     <input type="checkbox"/>デジタル教科書  <input checked="" type="checkbox"/>デジタルコンテンツ (                                 )     <input type="checkbox"/>その他 (                                 )         </p>		
<p><b>本時のめあて</b></p>	<p>バランスの良い金銭管理をするにはどうしたら良いのだろうか？</p>		
<p><b>I C T 機 器 の 活 用 場 面</b></p>	<p>           ① 教科書のデジタルコンテンツを用いて、クレジットカードの疑似体験を行う。            ② ロイロ共有ノートで、シンキングツールを用いてグループで意見をまとめる。            ③ ロイロノートでまとめ・振り返りを行う。         </p>		
<p><b>指 導 の 流 れ</b></p>	<p> <b>【導入】</b> 前回の授業を振り返る。クレジットカード利用の疑似体験をする。            (教科書デジタルコンテンツ)         </p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">    </div> <p> <b>【展開】</b> ノートで言葉の意味を理解する。            日頃、消費しているものをあげる。            各グループで消費しているものに優先順位をつけ、理由も考えさせる。(ロイロ共有ノート)            その優先順位にした理由を発表する。            教師が補足説明をする。            金銭管理の方法を紹介し、ノートで記号問題をとく。         </p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">   </div> <p> <b>【終末】</b> まとめ・振り返りの記入(ロイロノート)         </p> <div style="text-align: right;">  </div>		
<p> <b>・ 指 導 上 の 留 意 点</b>  <b>・ 学 習 指 導 要 領 の 関 連</b> </p>	<p>           ○ICT 機器を使わせる際は、キーボード入力をさせるようにする。            ○他の意見をすぐに見られるように全員で共有ノートを使う。その際の使い方を注意する。            ○自分ごととして捉えられるように、直近で金銭管理をするであろう修学旅行と繋げる。            ○今後の授業の中でキャッシュレス化に伴う消費者トラブルの内容の時にクレジットカードの疑似体験と繋げる。         </p>		



R7 浦添市 ICT エバンジェリスト活用実践事例様式

学 校 名	浦添市立神森中学校	授 業 者	瑞慶山良樹
対 象 学 年	1 学年	教 科 等	道 徳
単 元 名	「D-(19) 生命の尊さ」 ゆうへー生きていてくれてありがとうー		
I C T 環 境	<input checked="" type="checkbox"/> 電子黒板 <input checked="" type="checkbox"/> iPad (                    ) <input type="checkbox"/> AppleTV <input type="checkbox"/> 実物投影機 <input checked="" type="checkbox"/> デジタル教科書 <input type="checkbox"/> デジタルコンテンツ (                    ) <input type="checkbox"/> その他 (                    )		
本時のめあて	「支え合う生命」とは何か考えよう！		
I C T 機 器 の 活 用 場 面	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 予めアンケートを実施し（ロイロ）、その結果を導入で電子黒板に提示した。</li> <li>・ 電子黒板を活用し、阪神淡路大震災の映像を見せた。</li> <li>・ デジタル教科書を活用し、朗読を聞かせた。</li> <li>・ iPad を使って生徒の意見を共有した。</li> </ul>		
指 導 の 流 れ	<p>&lt;導入(10分)&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「スマホのバッテリーが残り少なくなったとき、どんな気持ちになりますか？」 →大切な人との連絡手段がとれなくなる不安、「つながり」の大切さを考える</li> <li>・本時の主題、教材、ねらいの確認 →「命のつながり」「支え合う命」について考える</li> </ul>  <p style="text-align: center;"><b>1-5 AIテキストマイニング</b></p>  <p>&lt;展開(30分)&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・朗読(電子黒板)</li> <li>・発問①「なぜゆうのお母さんは『生きていてくれてありがとう』と言ったのか」</li> <li>・発問②「私たちは普段、どのような者に支えられているか」 →個人、グループ、全体</li> </ul>   <p>&lt;まとめ10分&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「これからの生活で、あなたができることは何ですか」 →ロイロで発表、共有する</li> </ul>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 指導上の留意点</li> <li>・ 学習指導要領の関連</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 今回、生成 AI を使って授業案を作成したが、「生徒の考えを深める発問か」「これは本当に中心発問か」など疑問が出た。生成 AI は発問構成などではなく、教材解釈の部分での活用が効果的である。</li> <li>・ 意見の集約、共有でロイロを活用したが、ノートでもできることだったので、ロイロを活用するのであれば、子どもたちの志向が広がったり、深まったりすることをねらいにする。</li> <li>・ 教材の導入で震災の映像を見せたが、かなりショッキングな映像なので、「きつい人は伏せても良いよ」と声かけすると良い。</li> <li>・ 導入でテキストマイニングを活用したが、授業後にも実施することで授業前後の考えの変化を見ることができるので、授業後にも実施した方が良い。</li> </ul>		

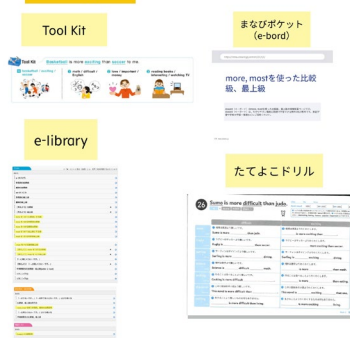

R7 浦添市 ICT エバンジェリスト活用実践事例様式

学 校 名	浦添市立港川中学校	授 業 者	伊佐 勇亮
対 象 学 年	3 学年	教 科 等	理科
単 元 名	宇宙の広がり		
I C T 環 境	<input checked="" type="checkbox"/> 電子黒板 <input checked="" type="checkbox"/> iPad (ロイロノート) <input checked="" type="checkbox"/> AppleTV <input type="checkbox"/> 実物投影機 <input type="checkbox"/> デジタル教科書 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (デジタルコンテンツ (Mitaka) )		
本時のめあて	① 太陽の周りにはどのような天体が広がっているだろうか。 ② 宇宙の中での地球の住所は？私たちは宇宙の中のどこにいるのだろうか。		
I C T 機 器 の 活 用 場 面	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習ロードマップの配布・提出 (ロイロノート)</li> <li>・電子黒板での指示や情報の提示</li> <li>・学習に活用できるサイトや動画コンテンツをまとめたものを共有</li> <li>・シミュレーションソフトの活用</li> </ul>		
指 導 の 流 れ	<p>7時間構成単元を自由進度学習で進めた。(1時)導入(2~6時)自由進度学習(7時)単元のまとめの中で、授業公開した第5時を報告する。</p> <p>【導入】(5分)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 知識事項の全体確認 前時までの学習で誤解が生まれやすい部分を全体で確認した。</li> <li>2. めあての確認と本時以降の流れの確認 めあての確認とロードマップを活用した学習の計画を行った。</li> </ol> <p>【展開】(40分)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>3. 自由進度学習 それぞれの学習状況に応じて、異なる学習活動を進めた。 同じ1時間の中で、プリントをまとめる生徒、モデリングに取り組む生徒、シミュレーションソフトを使って宇宙の全体像を概観する生徒など様々な学習活動に取り組む様子が見られた。 教師は、机間指導を行い、適宜生徒の支援や学びを深めるための声かけを行い、学びを促した。</li> </ol> <p>【終末】(5分)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>4. 本時の振り返り 学習ロードマップに本時に取り組んだことを記録し、学んだことや疑問に思ったことを振り返りとしてまとめ、ロイロノートの提出箱へ提出した。</li> </ol>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・指導上の留意点</li> <li>・学習指導要領の関連</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今回実践対象とした天文分野については太陽系の構造を概観するには位置や大きさをモデルで表現することが効果的である旨が示されており、それに加えて自然事象を科学的に探究する力と態度を育むために必要な事項の1つとして生徒自身が自然事象のモデルを作成することが挙げられている。そのため、自由進度学習の必須課題に「ものづくり」を設定し、宇宙の構造的理解を促した。</li> <li>・自由進度学習においては、適切に生徒の学びを見取り、それを深めたり次に繋げたりするような支援が必要である。</li> </ul>		



生徒による作成物

R7 浦添市 ICT エバンジェリスト活用実践事例様式

学 校 名	浦添市立浦西中学校	授 業 者	當間颯太
対 象 学 年	第 2 学 年	教 科 等	英 語
単 元 名	ONE WORLD English Course2 Lesson6 Castles and Canyons		
I C T 環 境	<input checked="" type="checkbox"/> 電子黒板 <input checked="" type="checkbox"/> iPad（ロイロノート） <input checked="" type="checkbox"/> AppleTV <input type="checkbox"/> 実物投影機 <input type="checkbox"/> デジタル教科書 <input checked="" type="checkbox"/> デジタルコンテンツ（e bord, e ライブラリ） <input type="checkbox"/> その他（                  ）		
本時のめあて	ALT のリン先生に自主研修で行く予定の場所やそこで経験できることを、どんなものかイメージしやすいように工夫して紹介しよう。		
I C T 機 器 の 活 用 場 面	<ul style="list-style-type: none"> <li>・既習事項の機能を確認する帯活動（ロイロノート）</li> <li>・本時の目標達成に向けたタスク活動（ロイロノート、e ボード、e ライブラリ）</li> <li>・本時の学習事項をおさえる確認問題（ロイロノート）</li> </ul>		
指 導 の 流 れ	<p>【導入（10分）】</p> <p>①既習事項（比較級・最上級）を確認し、その機能を想起させる。<b>ICT活用</b></p> <p>②単元目標を確認し、本時の目標及び問いを提示する。</p> <p>Goal：ALT のリン先生に自主研修で行く予定の場所やそこで経験できることを、どんなものかイメージしやすいように工夫して紹介しよう。</p> <p>Q：比較的長い語を比較級・最上級にするときは、どのように形を変化させたらいいんだろう。</p> <p>【展開（30分）】</p> <p>③本時の目標達成に向けてタスクを確認し、個別・グループで取り組む。<b>協働的</b></p> <p>Task1: Learning Box（教材カードから自身に合う教材を選択して学習する。）</p> <p><b>ICT活用・個別最適</b></p> <p>Task2: Writing（自身の修学旅行で訪れる予定の場所について紹介する。）</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p><b>Learning Box</b></p>  </div> <div style="text-align: center;">  </div> </div> <p>④全体でポイントを確認し、Task 2 を行う。（中間指導）</p> <p>【終末（10分）】</p> <p>⑤確認問題 <b>ICT活用</b></p> <p>⑥本時の目標及び問いに対し、まとめを提示する。</p> <p>まとめ：比較的長い語（母音が3文字以上）の語は more や most を使って比較級・最上級にする。</p>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・指導上の留意点</li> <li>・学習指導要領の関連</li> </ul>	<p><b>指導上の留意点</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・座席にとられないタスク活動（自由進度的タスク活動）</li> <li>・生徒が自身の段階やレベルに合わせ、必要に応じて選択できるような教材の提示</li> </ul> <p><b>学習指導要領の関連</b> 書くこと - イ</p> <p>日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いてまとまりのある文章を書くことができるようにする。</p>		